

東レエンジニアリング西日本は、Engineering と Maintenance の技量を武器に、安全で高品質な製品を提供できる安定成長企業を目指します。

## 墜落制止用器具に係る業務特別教育

労働安全衛生法の改正により、2019年2月から高さ2m以上かつ作業床を設けることが困難な場所でフルハーネスを使用する作業者は、フルハーネスの特別教育を受けなければならなくなりました。この改正を受けて、安全管理部では2019年5月から本教育を社内実施し、共栄会作業者などを含めて受講者は600名以上になります。

滋賀事業場では2020年7月以降社内教育を開催していなかったため、前回開催以降に入社した従業員は受講できていませんでした。そこで各事業部から「社内教育は効率的で受講しやすい。できるだけ多くの従業員に受講させておきたい」との要請があり、1月17日に滋賀事業場で社内教育を開催し、20名の従業員が受講しました。

今後も、安全管理部は現場に必要な安全教育を実施し、従業員の安全意識が向上するための手助けになれるよう努めてまいります。  
(担当部署:安全管理部 Tel:077-534-0956)



## 省エネルギー標語 優秀作

冬は暖房の使用等によってエネルギーの消費量が多い季節です。この時期の省エネルギーの意識の高揚と一層の定着を図るため、政府は2月を「省エネルギー月間」と定めています。

社内でも省エネルギー月間の意識高揚をはかるため、省エネルギー標語を募集しましたので、優秀作をご紹介します。  
(担当部署：安全管理部 077-534-0956)

こまめな節約大きな成果  
みんなので取り組む省エネ活動

小さな気づきもコツコツと  
未来につなぐエコ習慣

「もったいない！」を合言葉  
小さな節約 大きな効果

誰かの残した消し忘れ  
気づいたあなたがおこなう活動

節電で笑顔の未来築こうよ  
小さな努力が大きな力

省エネは一人ひとりの心がけ  
守ろう地球 創ろう未来

## ちりつも作戦⑮ オンライン振動計の活用による業務効率化（愛媛保全事業部）

エデンの東サークルでは、ファンの振動値測定について、オンライン振動計のデータを各担当者のパソコンで確認できるアプリを導入しました。

今までは、現場に行ってデータを確認し、問題があれば事務所に戻って精密診断やグリスアップの依頼など、事務所と現場を何往復もしていました。

アプリを導入した後は、事前に事務所で状態を確認できるので、1往復で点検を完了できるようになりました。

上期に導入した時点では62か所でしたが、更に下期に58か所追加し、効率的に作業できる範囲が広がりました。

日常的な点検作業の負担が軽減したことに加え、毎朝のミーティングにおいて全員でデータを共有し、状態確認ができるようになったのも、大きな利点です。

この改善により、毎日の作業時間を1時間ずつ短縮することができました。

